

柔軟な思想と姿勢で持続可能な社会の実現に取り組む

一般社団法人
パチンコ・パチスロ社会貢献機構
代表理事

宮廻 正明



皆様方におかれましては、益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より賜っておりますご支援、ご協力に対しまして、改めてお礼申し上げます。

さて、当機構は前身となる「全日本社会貢献団体機構」時代を含め、2025年に設立から20年という節目の年を迎えました。この間、学術・文化の振興、子どもの健全育成などの分野で活動する団体への助成、さらに2011年以降は東日本大震災をはじめ日本各地で続発する様々な自然災害の復旧・復興支援に取り組む団体への助成を行うとともに、遊技業界が日本各地で展開する優れた社会貢献活動に対する顕彰を行ってきました。また、2019年からは社会的にも関心の高い「パチンコ・パチスロ依存問題の予防や解決に取り組む事業・研究」への助成も実施してきました。

20年の歴史の中で、社会状況も大きく変わりました。とりわけ当機構の基盤となる遊技業界はとても厳しい状況が続いています。それに対応するため2024年度から業務のあり方を大きく見直すことにしました。日本全国各地で開催し地元の皆様との「ふれあいの場」となってきた「社会貢献フォーラム」は当面実施を中止します。「社会貢献大賞表彰式、助成金贈呈式」は形を変えて実施することになりました。さらに当報告書もコンパクト化し、より読みやすい形にいたしました。

さらなる業務効率化を含め、当機構では今後も時代を見据えた柔軟な思考と姿勢のもと、持続可能な社会の実現に向け、助成事業や顕彰事業などの各種事業に継続的に取り組んでいく所存です。皆様のより一層のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。